

起因物、事故の型：フォークリフト - 墜落・転落の死傷災害発生事例（2017年）

2017年発生月	時間	死傷災害発生事例	年齢	業種小コード	労働者規模
1	17～18	トラックのバックカメラを拭くため、フォークリフトの爪に立ち、体の向きを替え拭こうとした時、足がすべり、1.6m下のコンクリートの地面に落下し、体の左側面を強打し、左足指骨折および左ひじにひびが入った。	53	40301	1～9
1	9～10	事務所内で業務中、書類ケースに日焼け防止の紙を貼るため、フォークリフトで揚げた高さ140cmのパレット上で、上部をテープ止めし次にしゃがんで下部を止め、立ち上がろうとしたときにバランスを崩して転落し、肩・頭・背中 of 順に落ち、頭部を打撲負傷した。	79	80401	30～49
1	11～12	工場内にてトラックに積み荷の為、商品管理作業中、リフトのフォーク（爪）約1m上から足を踏み外し落下し、その際にフォークで胸部を強く打ち負傷する。	60	40301	10～29
1	15～16	倉庫内でダンプ（2tロング）から不燃物をフォークリフトのパレットに積んだ後、パレットからフォークリフトづたいに降りる途中、バックレストに両手で掴まりフォークリフトのタイヤとのカバーに右足を掛けたとき、フォークリフトに掴まっていた手（手袋着用）が滑り、高さ約80cmのタイヤ上のカバーから地面につま先より落下し、右足アキレス腱を断裂し、転倒した。	57	150103	10～29
1	3～4	リフトで運搬作業中、狭いところでパレットの向きを変えようと手で引っ張ろうとしたとき、後ろ向きに転びそうになり、左手をついて転倒し肩を強打した。	75	80209	50～99
		4t車への積込作業中にトラック荷台を移動する際、近くにあったフォーク			10

2	17~18	リフトの爪に足を掛けて滑り転倒した。左脇腹をフォークリフトの爪に強く打した。	49	11101	~ 29
2	22~23	荷卸し後、リフトを使用し荷台の積み替えを実施した。パレットとパレットの間にコンパネを立てて、商品の接触を防ごうとしたら、コンパネが車幅から出てしまい、コンパネと抜こうと荷台で作業をしていたら、手が滑って荷台の下に落下した右手をついた時に、右手首の骨にヒビが入った。	48	40301	~ 29
2	15~16	当社営業所内にて、商品の出荷作業中に被災した。被災者は、商品梱包に必要なダンボールを棚（高さ260cm）から取ろうと、フォークリフトの爪（鉄製、12×22cm、厚さ1.5cm）に乗り、同僚に爪を250cm程の高さまで上げてもらい段ボールを取ろうとしたところ、足を滑らせ地面に落下した。右肩より落下したが、最終的にはうつ伏せ状態になり、顔面（口唇）、右肩～右上腕、胸部、両脚を負傷した。なお、被災者は、ヘルメットを着用していなかった。	44	80209	—
3	5~6	ウォーター物流の仕事で現地に到着し、ヘルメット着用してから作業を始めたところ、リフト作業をしているときにパレット（高さ約2.5m）の所から足を踏みはずして落下した。	60	40301	10 ~ 29
3	9~10	自社倉庫内において、ピッキングリフトに乗って高所（2m）の棚にある製品の棚卸作業をしていたところ、バランスを崩して製品とともに地上に転落した。	46	11709	100 ~ 299
3	12~13	重量ラック3段目の商品の在庫調査中、奥に積まれている商品把握で安全ベルトを一時的に外して作業した。数量をカウントし戻る際、右足をパレットについて左足を出した時、踏み外してしまい、そのまま左足からくずれの様に下に落下した。	57	80401	100 ~ 299
3	14~15	出荷室庇の雨樋の排水が悪い為、フォークリフトにパレットを乗せ、雨樋の掃除中、フォークリフトを移動させるため、2名を乗せたままフォークリフトを移動させるため2名を乗せたままフォークリフトを下げたとき、地面の段差で揺れ、パレット上で足を踏み外し高さ約2mから	73	40301	10 ~ 29

		落下した。			
3	14~15	別紙のとおり	65	80109	10 ~ 29
4	9~ 10	平場商品を棚の2段目（高さ約180cm）にピッカーフォークで格納した後、パレットがあるつもりで足を踏み外して体勢を崩し、床に落下した。	52	40301	100 ~ 299
4	14~ 15	弊社内、倉庫ヤードにて、出荷製品仮置中に突然強風を伴う降雨が発生、製品漏損を防ぐために緊急的にブルーシートを被せる作業を実施した。パレット3段積製品上部へ被せるにあたり、作業員をフォークリフト（爪部分）で上部まで持ち上げ、作業していたところ、雨で足を滑らせ、約3メートルの高さから地面へ落下した。	44	50101	1~ 9
4	10~ 11	冷蔵倉庫内にて貨物を出庫作業中、貨物の確認のためフォークリフトを停車しフォークリフトのマストに足をのせたとき、バランスを崩して落下した。	30	40303	10 ~ 29
4	8~9	ピッキングフォークでネステナー2階にある棚に入荷してきた商品の格納作業中、フォークに差していたパレットに足を乗せたところ、パレットが割れ破損した。約2メートルから落下し、仰向けの状態で背中から床に落ち後頭部を強打した。ヘルメットは着用していたが、顎紐をしていなかったため落下中に外れてしまった。また、安全帯も使用していなかった。	39	50101	50 ~ 99
5	11~ 12	隅入段ボールの搬送のため、倉庫荷受場から仕分場へリフトを運行していたところ、無意識の内にブレーキペダルから足が外れ、急ブレーキが掛かった状態になり、リフトから身体が弾き出されて落下し、右足の裏側を強打し、右大腿・下腿を打撲した。	68	50101	100 ~ 299
5	11~ 12	構内において、フォークリフトを使用してパレットの移動作業中、フォークリフトに乗り込もうとヘッドガードの手すりを左手で掴み、左足をステップに掛けた際に、ステップが雨で濡れており、うっかり左足を滑らせてしまい、その拍子に体のバランスを崩して倒れそうになったので、咄嗟	53	50101	10 ~

		に両手をフォークリフトのステップについて転倒するのを防いだが、両手をついた時の衝撃で右手と首を負傷した。			29
5	14～ 15	資材置き場の倉庫にて、既設資材の取り出しをしている際、長さの異なる 棧木（さんぎ）が積み上げられている中から一番上に積まれている棧木を フォークリフトで取ろうとしたがフォークリフトのツメが届かなかったた め、棧木の山に登って（地面から1.5m程度）手作業でフォークリフトのツ メに棧木を載せようとしたところ、棧木の山が崩れそうになったので慌て て棧木を押えた。その際にバランスを崩してしまい、左脇から地面に落下 した。事故の原因は、本来であれば棧木をフォークリフトで組み替えて取 り出せばよいところ、作業を省略しようと棧木の山に登ってしまったこと にある。	45	10402	1～ 9
5	11～ 12	岸壁で鰹船の生け簀を積み込む時の作業中、フォークリフトを運転して網 を下ろしている時に前進にクラッチを入れたつもりが後進に入ったままで アクセルを踏んでしまった。そのままフォークリフトとともに船に落ちて しまった。原因はフォークリフト運転ミスである。	32	70201	10 ～ 29
5	11～ 12	フォークリフトで雑芥をリサイクルセンター可燃物集積場へ運搬するた め、リサイクルセンター西側より入場し、可燃物集積場北側の防護支柱に 雑芥の入った集積箱の右前方を衝突させた為、その反動にてリフト座席 （1.3m）より転落し負傷した。	56	40301	100 ～ 299
5	18～ 19	コンテナターミナルにおいて、コンテナ専用大型機器（以下、トップリフ ター）を使用してリフト作業中、トップリフターより降車する際に運転席 左側階段を使用し途中の足場まで降りた。足場から地面まで降りる為、乗 降ステップに足（右足）を下ろそうとしたところ、左足が滑り高さ1m40 cm程の位置から落下した。雨天後であったため足場が濡れていた。	37	50202	50 ～ 99
5	11～ 12	倉庫内で、ピッカーリフトを使用して商品荷出中に、高さ約3mから足を 踏み外し転落し、頭を強く打った。	59	50101	1～ 9
	15～	4Fでフォークリフト荷役作業中、降車する時に足を捻ってしまい、 balan			500

6	16	スを崩し、咄嗟に左手を出して手の平で着地した。その際、左足首捻挫、右手首打撲をした。	47	80401	～ 999
6	15～ 16	廃棄物回収先で、コンテナとフォークリフトのパレットを足場にして回収作業をしていたが、作業終了時にフォークリフトが移動した際、バランスを崩してしまい、当人が落下した。	37	150102	50 ～ 99
6	14～ 15	積み込み作業中にフォークリフト運転中、ブレーキ操作を誤り急停車したために、惰性により運転していたフォークリフトから投げ出され、ホーム下の路上に腰辺りから着地し、続いて後頭部を強打した。	55	10701	1～ 9
6	16～ 17	業務終了後、トラックの荷箱内の蛍光灯を交換する為、リフトでパレットをすくい、その上で蛍光灯を交換していた際、バランスを崩して落下し、骨折した。	29	40301	30 ～ 49
6	11～ 12	倉庫内、荷受け口にて作業中、フォークリフトで商品をプラットホームへ並べていた時、フォークリフトと消火栓が接触し、フォークリフトを前後へ動かしていたところ、プラットホームよりフォークリフトと共に転落した。	62	80109	10 ～ 29
7	9～10	フォークリフトを搬送し、降車作業中、リフトの後輪が積載車後方左側付近に接触し動かない状態となったため、搬送した担当職員が荷台を水平に戻すためリモコン操作を行っていると同時に、リフト運転台に乗車し修正を図っていたところ、リフトが後方に傾きリフトとともに転落。腰部及び胸部を強打。	57	170209	300 ～ 499
7	9～10	南棟のダミー基板置き場において、廃棄物業者への排出準備とし、山積みになっていたダミー基板を減らすため、コンテナとフォークリフトの荷台にまたぎ、ダミー基板を入れたケースをフォークリフト側に移す際に足を滑らせ、高さ約1.2mから転倒、コンテナの角に背中と腰を強打し肋骨と腰椎を骨折。	53	11402	500 ～ 999
		製品倉庫内でフォークリフトを使用して製品の積み込み運搬作業中、保管ラック上段への積み込み後、フォークリフトのマストを下げ忘れ、上死点まで上昇した状態でバック走行をしていた時、倉庫天井の鴨居にマストが			1～

7	18~19	衝突。その衝撃でフォークリフトが前方に倒れ、その反動でオペレーターがバック走行していた方向に投げ出され、倉庫床面に背中と左肘を強打した。	55	80401	9
7	17~18	倉庫で食品の缶詰を所定の位置に置こうとしてピッキングリフトを使用し上に上がり作業をした後振り返りながら左足を今立っていた位置から1歩前に足を出してしまい、その下にはなにもなくそのまま下に落下してしまった。それで頭右肩腰を打ち付けてしまった。	47	80109	30 ~ 49
7	17~18	荷物（商品サンプル）を取るために、フォークリフトでパレットを持ち上げ、その上（高さ約1.7m）に人を乗せ、リフトを移動した際に、作業員同士は声掛けをしていたものの本人がバランスを崩してパレットより落下し、腰と頭部を打った。落下後、本人は意識はあった。検査のため入院することになった。	38	80109	—
7	14~15	当事業所において、商品の棚入れ作業中、フォークリフトにてパレットに積載した商品をパレットラック2段目（高さ約2m）に棚入れするため、パレットラック2段目に上がり、パレットの商品を移動しようとパレットと棚を跨ぎ、重心をパレット側へ移動した際、パレットが少しぐらついたため、体勢が崩れ落下した。その際、床に腰と背中を打ち負傷したものである。	52	170209	30 ~ 49
7	11~12	倉庫内にてフォークリフトで品出し中、行き過ぎてしまったため、フォークリフトを戻さずにフォークリフト上に立ち上がり品物を取ろうとしたところ、前のめりに落下し、左手首と顔面を打ち負傷した。	46	40301	30 ~ 49
7	11~12	工場内廃棄物置場で、ゴミを廃棄物コンテナに入れる作業を行う際に、廃棄物を載せたパレットをフォークリフトにセットして上昇させ、コンテナの上部に引っ掛けて、そのパレットの上に被災者が乗り、廃棄作業をしていた。その際、フォークリフトが突然後退し、フォークリフトの爪がパレットから抜け、被災者はパレットと共に滑り落ち、その落ちた衝撃により腰部を痛めた。	62	50101	30 ~ 49

7	9～ 10	工場土場にて、フォークリフトで荷役作業後、リフトを停止し下車するときに、脇見をしていたためステップ以外の所に足を乗せてしまい、体勢を崩して横向きに転倒した。その際、受け身をとっていなかったため、コンクリート面で腰を負傷した。	59	10909	10 ～ 29
7	15～ 16	被災者が庫内にて整理を行っていたとき、三段目に商品を置き、リフトの爪を降下しながらバック走行で庫内から外へ出ようと扉に近づいたところ、爪を降ろしきれずマストの上部と庫内入口上部が接触し、運転席から投げ出され転倒し負傷した。	54	50101	100 ～ 299
7	16～ 17	倉庫内の電球が切れていたため、フォークリフトを使ってパレット30枚程をすくって積み、確認しようと上った際にパレットが滑り、バランスを崩して落下した。	40	40301	50 ～ 99
7	9～ 10	事業場の駐車場で、フォークリフトの修理のため、トラックにフォークリフトを積み込んだあと、フォークリフトの座席から降りるとき、誤ってトラックの荷台から下へ落ちた。	64	80109	10 ～ 29
7	10～ 11	工場内でフォークリフトで積み込み作業中、フォークリフトを止め、荷物の確認をするためにフォークリフトから降りようとしたところ、レバーに服が引っ掛かり、誤って足を滑らせ転倒した。その際に臀部を強打し、背中から腰にかけて負傷した。	69	11301	1～ 9
7	9～ 10	プレス機ベアラー付近で作業をしていたとき、雑誌を運んできたフォークリフトに押され、ベアラーピットに落下した。	48	10602	10 ～ 29
7	13～ 14	養鶏場での仕入作業中、被災者は、鶏舎の2階外壁にある扉（高さ約3m）から、鶏を入れたかご（横約70cm、縦約50cm）をフォークリフト（鶏舎に横付け）を使用し、地上にあるトラックに積み込む作業をしていた。 フォークリフトには、かごを滑りやすくするために油を塗ったパレット（横140cm、縦160cm）をのせ、その上にかごを2列に7段ずつ積み込んでいた。しかし、かごの滑りが悪かったため、パレットに右足を掛けて積み込もうとした。その際に、油で滑りやすくなっていたため、右足が滑り、	26	10101	10 ～ 29

		そのまま地面に落ち負傷した。			
7	16～ 17	沿岸から船にコンテナをクレーンで積み込む作業を行っていた。コンテナをダブルで積み込む際に、フォークリフトでコンテナをセットし、コンテナにフォークリフトの爪が刺さっていることに気づかずバックした。爪が刺さったままバックしていたため、コンテナ上にいる作業員のことは確認しておらず、動いているコンテナから作業員が落下した。	52	50202	10 ～ 29
9	14～ 15	製品倉庫内にて、フォークリフトを使用し荷受けステージ上へ運搬していたところ、荷卸しの際にフォークリフトの爪がパレットに引っかかったために爪を抜こうとバックしたが、アクセルを踏み過ぎ、ハンドルが切られていたために急旋回し、ステージ下（約1.5m）へフォークリフトごと落下した。転落の際にコンクリート床に体を打ちつけ、左足踵の骨折および第五脊椎を圧迫骨折したものである。	59	10105	100 ～ 299
9	17～ 18	会社工場内で搬出資材をフォークリフトに集積作業中、集積用工具が走行先に置かれていたため、片付けようとフォークリフトから降りる際に、足が運転席脇の変速機部に当たり、バランスを崩した状態で落下し、左肘、左手を打撲した。	55	10401	10 ～ 29
9	8～9	被災者は、期末棚卸しのために共同作業者が操作するピッキングリフトで約1mの高さに持ち上げたパレットに乗って、製品ラック2段目（高さ約1.5m）にある製品の数量を確認していた。（パレットの寸法は110cm×110cmであった。）共同作業者は、被災者をパレットに乗せて持ち上げたままピッキングリフトを低速で移動し、対象製品の前で停止した。被災者は製品ラックの奥にある対象製品の数量を確認しようと、パレット上を製品ラックに向かって右側へ移動したところ、目測を誤りパレットから足を踏み外して床面に転落した。（被災者はヘルメットと安全靴は着用していたが、安全帯は使用していなかった。）転落した時、製品ラック1段目フレームの角（高さ約15cm）に右脇腹を打ち付けた。すぐに共同作業者が上司に報告し、被災者を救急車で病院に搬送した。	39	10701	100 ～ 299
		倉庫1階にて、高所に保管中の荷物を取り出す際に数枚重ねたパレットに			

9	15～ 16	乗リフォークリフトで持ち上げてもらった。荷物を取って下げてもらっている最中、地上間際でバランスを崩しパレット（高さ2mくらい）から落下、左手首を骨折した。	50	80109	10 ～ 29
9	14～ 15	建屋と建屋の通路で、棚の解体中、棚の底板を解体、リフトにスキッドを乗せただけの状態、スキッドに底板を移す時にバランスを崩し固定されていないスキッドに足をかけて落下し、体を地面にうちつけ負傷した。	51	11209	30 ～ 49
9	11～ 12	構内でトラックのホコを止めているロープが切れているのを見つけ修理するためリフトでパレットをすくいロープが届くところ（1mほど）まで上げ作業を始めた、ロープを伸ばそうと引っ張った時、ロープが切れ弾みでパレットから落下し、腰を強打し骨盤の骨折をした。	69	40301	100 ～ 299
10	11～ 12	建設が元請のソーラーパネル設置現場で、別の人が運転するフォークリフトの後部に乗って移動中、急発進した際に転落して腰の骨を折った。	33	30301	10 ～ 29
10	15～ 16	フォークリフトにてピッキング作業中、最上段ケースを下ろす為、フォークリフトの爪を20cm程上げ、その上に乗り作業。最上段のケースを持ち、爪から降りる際にバランスを崩し安全靴が脱げ、素足で着地した際に右足かかとを骨折した。	63	10609	—
10	9～ 10	会社の敷地内にて、袋物資材を2tトラック（荷台の高さ850cm）に積み終え地面に降りる際、トラックのあおりが立ててあり、そのへり部分に片足を載せ、もう片足を、10cm程離れた所にあったエンジン式フォークリフト（2t）の積載部分に載せた。そこには、パレットが載っていた為、地面からの高さは、1m20cm程と思われる。その状態から地面に飛び降りた際、かかとを負傷。	44	80201	1～ 9
10	10～ 11	倉庫内にて、棚2段目からケース（重さ2～3kg）を取り出すためにパレットに乗り、別のリフト操作者が、50cmほどパレットを上昇させてケースを取り出した。降りようとしたところで足を踏み外し、ケースを持ったまま腰から転倒する。	55	40301	50 ～ 99

11	17～ 18	冷凍倉庫内作業中、ピッカーリフトで商品を積み付けしている際に、バランスを崩し3mの高さから商品と一緒に両足から落下した。	38	40301	50 ～ 99
11	11～ 12	店舗内にて洗車作業をしている時、ルーフを洗って脚立から降りる際に側溝の角に着地したため、足首を外側に捻る様に体重がかかり転倒して負傷したものである。	63	50101	—
11	15～ 16	出荷作業中にフォークリフトの左側車輪前部に乗っかり、商品を取り、パレットに積もうとしたところ足を滑らせ、地面に足をついた時に挫いてしまった。	47	80401	1～ 9
11	9～ 10	商品が置いてある倉庫の中で、高さ2mのロール状の商品の数量をチェックしている時、本来使用するべき踏み台を使わずに、フォークリフトの爪を80cmの高さまで上げて、その爪の上に乗って作業していたところ、足を滑らせて床に墜落し、後頭部と腰を強打した、後頭部から出血、および腰を骨折した。	64	80109	50 ～ 99
11	7～8	製品堆積場において、防火水槽端板の堆積作業中、フォークリフトに備え付けの足場台に乗り、吊金具を取り外し終えた時に、停車していたフォークリフトの駐車ブレーキの利きがあまくなっていたことで、後退し始め、リフトが製品から離れてきたため転落の危険を感じ、高さ1.8mの足場台から飛び降り、左踵骨を骨折した。	60	10901	50 ～ 99
11	14～ 15	当社倉庫内にて高所商品ラックより取り出し作業中、自走式昇降作業リフトを3m位の高さから足を踏み外しコンクリート床に落下、右顔面骨折の怪我を負った。	35	80101	10 ～ 29
11	13～ 14	当社作業場にて、高さを測ろうとして被災者がフォークリフトのバケット部に乗り、バケットを上まで上げた後、床まで下げようとしていた。約2m弱の高さまで下げたところで一旦止めた後、バックしながらバケットを下げようとしたが、バケットが下がらなくなり、再度下げようと操作したところ、バケットが急に下がり転倒し、頭と肩を強打した。	38	80209	1～ 9
		フレーク工場内の原料一時保管用冷蔵庫前において、冷蔵庫入口上部の清			

12	11~12	掃作業を、フォークリフトに装着したパレットに乗り行っていた。パレット上の作業者は装着が決められているヘルメットを装着しておらず、また、リフト操縦者も経験が浅く、リフトを後退させる際に、パレット上の作業者に安全姿勢を取るよう指示しなかったため、後退時にリフトが揺れ、その際、パレット上の作業者がバランスを崩し落下し、頭と腰を強打した。	49	10102	50 ~ 99
12	7~8	配送先の土場敷地内で、車から降り、ダンボール製品を荷卸し作業開始前、凍結路面で滑り転倒した。その時、右手を強打し骨折した。	50	40301	30 ~ 49
12	23~24	倉庫内にて、フォークリフトのツメに上がり、製品（ダンボール）のずれを修正後、ツメから降りる際にバランスを崩し、安全靴がぬげて左足踵から地面に着地して、踵を打ちつけた。	42	40301	30 ~ 49
12	7~8	当社資材置場において、倉庫の電球交換作業（高さ7500mm）を事業主と行っていた際（フォークリフトの爪にコンパネをのせ、梯子をかけて交換）、被災者がリフトの屋根にのり電球を事業主に渡し終えたところ、事業主が梯子から落ち、それと同時かは不明だが、被災者もリフトから地面に落ち、全身を地面に強打し負傷し、翌日に死亡した。（リフトの屋根から地面までの高さ、約2000mm）	76	30199	1~ 9
12	16~17	冷蔵倉庫内で荷物出庫準備作業をしている際に、3段目にあるパレットを抱えたとき、荷物が隣の荷物に接触していたため、その荷物を直そうとした。その際、リフトのヘッドガード側から登ろうとして、途中でバランスを崩し転落した。	20	80401	10 ~ 29
12	15~16	食品物流倉庫で棚卸しの際、高さ1m位に位置したパレット（縦70cm、横1m10cm）の上に乗る、棚卸しの食品を点検中に右足を踏み外し、顔からコンクリート地面に落下した。その際に顔面を打撲し、鼻から出血し、右肋骨を骨折して救急車にて病院へ搬送された。	34	40301	10 ~ 29

Return to : https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206_08.html